

令和6年度

地域スポーツクラブ活動体制整備事業

地域スポーツクラブ活動への移行に向けた実証事業

愛知県 北名古屋市

自治体名：愛知県北名古屋市

担当課名：教育委員会学校教育課

電話番号：0568-22-1111

1.自治体の基本情報

基本情報

面積	18 km ²
人口	86,036 人
公立中学校数	10 校
公立中学校生徒数	2,401 人
部活動数	70 部活
市区町村の協議会・検討会議等の設置状況	設置済
市区町村の推進計画・ガイドライン等の策定状況	策定済

地域連携・地域移行における市区町村の現状・課題

北名古屋市の中学校部活動は、一部で部活動指導員を活用しながら、本市作成の部活動指導ガイドラインに沿った活動をしている。学校の働き方改革の必要性を理解し、部活動の地域移行について検討しているものの、人材確保と財源確保に苦慮している。これらの課題について取り組む中核となる人材を教育委員会に置き、学校と地域との意見を聴取しながら課題を整理し、本市に即した地域移行の展開を図っている。

令和5年度から、地域スポーツクラブ活動体制整備事業部活動に参加し、地域移行を進める中核となる人材を令和5年4月から新たに市

で雇用し、部活動総括コーディネーターとして配置した。そして、令和5年10月から6ヶ月間、2つの実証事業を実施しその成果を検証した。また、「北名古屋市立中学校部活動検討委員会」を年2回開催し、部活動の地域移行に関する議論を重ねるとともに、市内中学校2年生と部活動顧問全員を対象に意識アンケート調査を行い、今後の方向性を検討した。

令和6年度は、令和5年度の実証事業を踏まえ、市からの予算を計上しない「公募」という形で事業を進めた。



令和5年度実証事業（ソフトテニス）

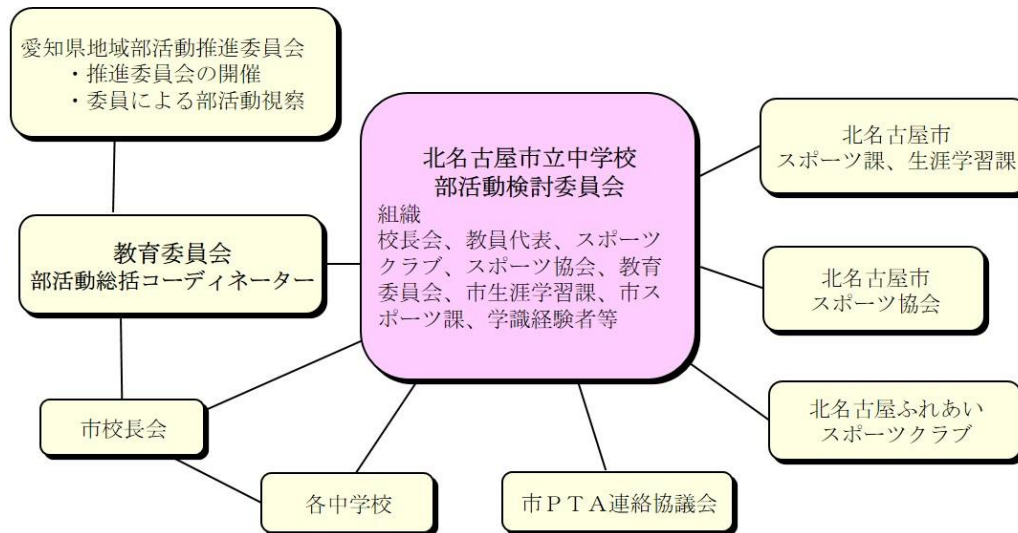


令和5年度実証事業（剣道）

2.実証内容と成果

運営体制・役割

●運営体制図（市区町村における推進体制図）



●行政組織内での役割分担

◎教育委員会

- ・ 事務局
- ・ 実証事業の推進（「公募」による活動団体の採択、活動場所の確保 等）
- ・ 実証事業の検証

◎首長部局

年間の事業スケジュール

令和6年4月	「4月公募」の開始 「4月公募」の採択団体の決定
令和6年5月	第1回部活動検討委員会
令和6年6月	「6月公募」の開始 「4月公募」の実証事業の開始
令和6年7月	「6月公募」の採択団体の決定 部活動顧問の意識アンケート
令和6年8月	第2回部活動検討委員会 （研修会） 指導者向け研修会
令和6年9月	「6月公募」の実証事業の開始
令和6年 10月～12月	実証事業の検証
令和6年12月	市内全中学生、及びその保護者への意識アンケート
令和7年1月	第3回部活動検討委員会

令和6年度 実証事業について

令和6年度 北名古屋市立中学校部活動地域移行実証事業

- 地域スポーツ団体を母体とした地域での活動場所の確保を模索
- 実証事業に対する予算が全くない
- 地域移行に係る活動団体の公募

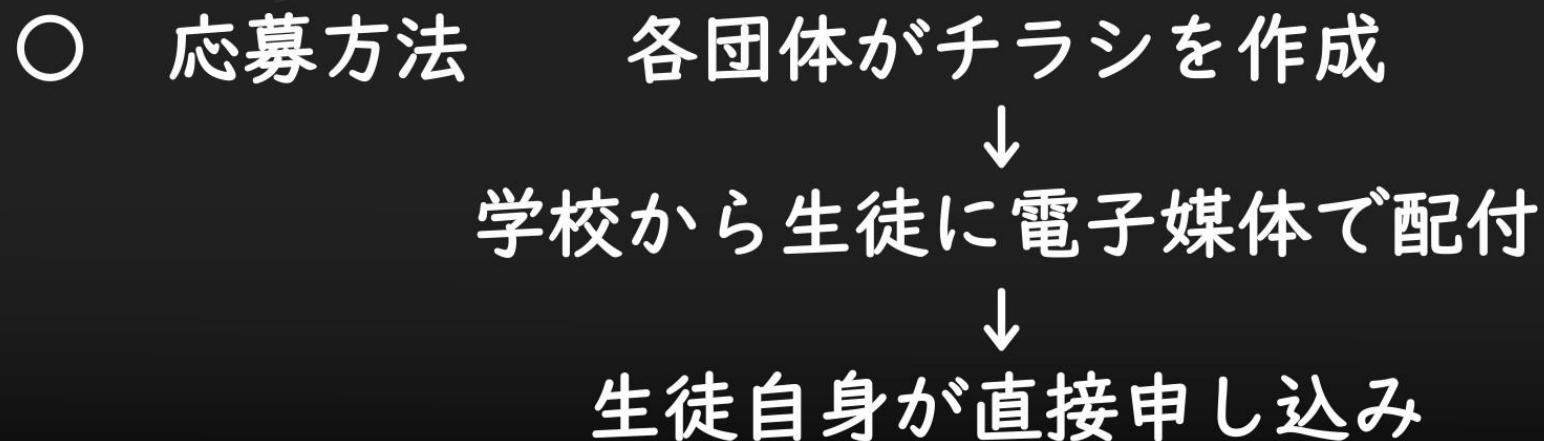
令和6年度 実証事業について

活動団体の公募

- スポーツや文化活動の機会を提供する団体
→ 企画・提案を募集する
- 市からの補助金はなし
→ 受益者負担で会費を徴収
- 使用施設
→ 教育委員会が優先的に無償で提供

令和6年度 実証事業について

活動団体の公募



令和6年度 実証事業について

活動団体の公募

- 4月募集 → 応募数6件中、4件を採択
- 6月募集 → 応募数6件中、6件を採択

2.実証内容と成果

令和6年度 実証事業について

全体に関すること

中学校数	6校	実施した地域クラブ総数	10クラブ
ケース別 クラブ数	A：地域クラブ活動を実施したクラブ数		8クラブ
	B：部活動にはない種目のクラブ数		0クラブ
全体の指導者数	41人	中学校部活動地域移行 コーディネーター数	1人

2.実証内容と成果

令和6年度 実証事業について

令和6年度 北名古屋市立中学校部活動地域移行に係る活動団体 公募一覧

No.	団体名	活動日	活動時間	活動場所	登録人数	会費等	6～12月の実績	備考
1	北名古屋市 剣道連盟	毎月 第1日曜日	9:00～12:00	訓原中学校 体育館フローア 武道場	8名	3,000円(スポーツ保険代 800円を含む)	6回開催 のべ25名参加	4月 採択
2	東スポーツクラブ (剣道)	毎週 土曜日	13:15～15:00	北名古屋市 総合体育館剣道場	2名	月会費500円の年会費制 +スポーツ保険代800円	13回開催 のべ19名参加	
3	一般社団法人 AVANCO (サッカー)	毎月 第2土曜日	19:00～21:00	天神中学校 グラウンド	22名	1回1000円+スポーツ保 険代800円	4回開催 のべ59名参加	
4	きたなごや ジュニアスポーツクラブ	毎月 第4日曜日	9:00～12:00	白木中学校 体育館フローア	8名	1回500円(スポーツ保険 代800円を含む)	3回開催 のべ17名参加	
5	中学生卓球クラブ	毎週 日・月・木曜	平日18:00～20:00 日曜13:00～16:00	天神中学校 武道場	33名	月会費300円+スポーツ 保険代800円	40回開催 のべ610名参 加	6月 採択
6	ウィンドオーケストラ	毎月 1回日曜日	9:00～12:00	師勝中学校 音楽室	36名	1,000円(保険代800円を 含む)	3回開催 のべ90名参加	
7	北名古屋吹奏楽団YOUTH	毎月3回 土or日曜日	9:00～12:00	西春中学校 音楽室	0名	月会費1,500円+保険代 800円	登録者なし	
8	北名古屋 ソフトテニスクラブ	毎月 第4日曜日	10:00～12:00	熊野中学校 テニスコート	24名	3ヶ月会費900円+ス ポーツ保険代800円	3回開催 のべ47名参加	
9	スタジオオルカ バスケットボールクラブ	毎月3回 女子:木曜日 男子:金曜日	女子18:00～20:30 男子18:30～21:00	スタジオオルカ	3名	月会費1,980円+スポ ーツ保険代1,000円	6回開催 のべ8名参加	
10	ボーラホリック バスケットボールクラブ							

令和 6 年度 実証事業

① 北名古屋市剣道連盟

ア 企画・提案内容

団 体 名	北名古屋市剣道連盟
種 目	剣道
活 動 日	毎月第 1 日曜日
活 動 時 間	9:00～12:00
活 動 場 所	訓原中学校体育館フロアー、武道場
登 録 人 数	8 名
指 導 者 数	2 名
会 費 等	年会費 3,000 円（スポーツ保険代 800 円を含む）

2.実証内容と成果

令和6年度 実証事業の取り組みについて

令和6年度 実証事業

イ 実績（令和6年12月まで→6回開催、のべ25名参加）

日 時	6/2 (日)	7/21 (日)	8/4 (日)	9/1 (日)	10/6 (日)	11/3 (日)	12/1 (日)
活動時間	9:00 12:00	9:00 12:00	9:00 12:00	台風 の ため 中止	9:00 12:00	9:00 12:00	9:00 12:00
参加 生徒数	7	5	3		6	1	3
指導者数	1	1	1		1	1	1

6月から12月で
6回開催

のべ**25名参加**

2.実証内容と成果

令和6年度 実証事業の取り組みについて

北名古屋市教育委員会
北名古屋市立中学校部活動地域移行実証事業

剣道稽古会

北名古屋市剣道連盟



開催日時
毎月第一日曜日 9:00～12:00 (6月からの開催となります)
※7月、2月、3月は第三日曜日

場所
北名古屋市立 訓原中学校体育館

対象者
北名古屋市立の中学校に在籍の中学生(経験、未経験は問いません)

持ち物
剣道着、剣道具一式、水分(未経験の方は運動のできる服装)

参加費
入会金 3,000円(スポーツ保険料800円を含む 返金はできません)
※入会金をお支払いいただくと、2025年3月までの稽古会にご自由に参加できます。

申し込み方法
申込書に必要事項を記入の上、入会金を添えて、5月25日(土)までに下記の申し込み先(いずれか1箇所でご構いません)までご持参ください。

申し込み先

- ・師勝武道館(北名古屋市総合体育館剣道場) 毎週木・土曜日 18:00～20:00
- ・清栄会(北名古屋市健康ドーム剣道場) 毎週火曜日 18:00～20:00
- ・清栄会(北名古屋市総合体育館剣道場) 毎週土曜日 9:00～11:00

問い合わせ先 奥田 浩史 090-3833-2280

剣 道 稽 古 会 申 込 書

名前 _____ 年齢 _____ 歳 性別 男・女

学校名 _____ 中学校 _____ 年 剣道経験 有 (級・段) ・ 無

住所 〒 _____

電話番号 _____

緊急連絡先 名前 _____ 続柄 _____

電話番号 _____



令和6年度 実証事業

② 東スポーツクラブ

ア 企画・提案内容

団 体 名	東スポーツクラブ
種 目	剣道
活 動 日	毎週土曜日
活 動 時 間	13:15～15:00
活 動 場 所	北名古屋市総合体育館剣道場
登 録 人 数	2 名
指 導 者 数	3 名
会 費 等	月会費 500 円の年会費制＋スポーツ保険代 800 円

2.実証内容と成果

令和6年度 実証事業の取り組みについて

令和6年度 実証事業

イ 実績（令和6年12月まで→13回開催、のべ19名参加）

日 時	7/6 (土)	7/13 (土)	7/20 (土)	7/27 (土)	8/3 (土)	8/17 (土)	9/7 (土)
活動時間	13:15 15:00	13:15 15:00	13:15 15:00	13:15 15:00	13:15 15:00	13:15 15:00	13:15 15:00
参加 生徒数	1	1	2	1	2	2	2
指導者数	2	2	2	2	2	2	2

日 時	9/14 (土)	10/5 (土)	10/12 (土)	11/30 (土)	12/14 (土)	12/21 (土)
活動時間	13:15 15:00	13:15 15:00	13:15 15:00	13:15 15:00	13:15 15:00	13:15 15:00
参加 生徒数	1	2	1	2	1	1
指導者数	2	2	2	2	2	2

7月から12月で
13回開催

のべ19名参加

2.実証内容と成果

令和6年度 実証事業の取り組みについて

北名古屋市教育委員会 北名古屋市立中学校部活動地域移行実証事業 東スポーツクラブ

剣道

スポーツサークル

対象 中学生

曜日 土曜日

時間 13:15~15:00

会場 北名古屋市総合体育館

剣道場

指導者 栗木 春光他

(北名古屋市剣道連盟清栄会)

内容 日本の伝統武道。あなたの経験にあわせて

基礎から学べます。初心者歓迎。

【会費について】

年会費

中学生 500円×残りの月数(令和7年3月まで)

スポーツ安全保険

800円

・令和7年3月までの会員となります。

・一旦入金した会費は返金できませんのでご了承ください。

・スポーツクラブの活動を行うにあたっての注意事項をご了承いただける方のみご入会いただけます。

【申込み・問い合わせ先】

東スポーツクラブ事務局

北名古屋市総合体育館内

TEL(0568)70-5479

申込受付月曜日9:00~15:00 水・金曜日13:00~15:00

(祝日を除く)

※受け入れ可能人数に達し次第募集を締め切りさせていただきます



令和 6 年度 実証事業

③ 一般社団法人 AVANCO（アバンソ）

ア 企画・提案内容

団 体 名	一般社団法人 AVANCO（アバンソ）
種 目	サッカー
活 動 日	毎月土曜日
活 動 時 間	19:00～21:00
活 動 場 所	天神中学校グラウンド
登 録 人 数	22 名
指 導 者 数	2 名
会 費 等	1 回 1000 円＋スポーツ保険代 800 円

令和6年度 実証事業

イ 実績（令和6年12月まで→4回開催、のべ59名参加）

日 時	9/14 (土)	10/12 (土)	11/9 (土)	12/14 (土)
活動時間	19:00 21:00	19:00 21:00	19:00 21:00	19:00 21:00
参 加 生 徒 数	16	15	18	10
指 導 者 数	2	2	2	2

9月から12月で
4回開催

のべ**59名**参加

2.実証内容と成果

令和6年度 実証事業の取り組みについて

北名古屋市教育委員会
北名古屋市立中学校部活動地域移行実証事業

Tagが 始まるよ！

「Tag（タッグ）」とは、学校、地域、アバンソが協力し、部活の「カタチ」を変える取組みです。まずは月1回程度を基本に活動開始！



Tagを組み未来へ



学校



アバンソ



地域

期間：令和6年9月～令和7年3月
会場：天神中、白木中、北名古屋市総合運動広場など
時間：毎月第二土曜日19:00-20:30
対象：現中学1年生～中学3年生
種目：サッカー
持物：運動できる服装、ボール、すね当て、水筒
費用：1回1000円（税込）※当日徴収します
保険：年間800円（税込）※スポーツ安全保険加入

新しい部活のカタチ

教えて！Q&A

Q：なぜタッグを組むの？

A：休日の先生の負担を減らしながら子ども達の良い経験を増やす為だよ

Q：良い経験ってどんなことがあるの？

A：例えば普段一緒に出来ない他の学校のお友達とサッカーをしたり、経験豊富な指導者からサッカーを学び、今までとは違った楽しみ方が増えることだよ

Q：毎回参加しなくてはならないの？

A：勿論体調が悪い時や予定がある時は参加しなくても大丈夫だよ

Q：毎月開催するの？

A：基本的には毎月第二土曜日を予定しているよ。変更や開催しない場合は連絡アプリなどで連絡するよ

【申し込み方法】

QRコードから必要事項をご記入の上お申し込み下さい。

申し込み後、連絡アプリのご案内をメールにてさせていただきますので必ずご登録をお願いします。

【お問い合わせ】
一般社団法人AVANCO（アバンソ）
052-485-5547 平日10:00-17:00
info@avanco.jp



令和 6 年度 実証事業

④ きたなごやジュニアスポーツクラブ

ア 企画・提案内容

団 体 名	きたなごやジュニアスポーツクラブ
種 目	バスケットボール
活 動 日	毎月第 4 日曜日
活 動 時 間	9:00～12:00
活 動 場 所	白木中学校体育館
登 録 人 数	8 名
指 導 者 数	1 名
会 費 等	1 回 500 円（スポーツ保険代 800 円を含む）

2.実証内容と成果

令和6年度 実証事業の取り組みについて

令和6年度 実証事業

イ 実績（令和6年12月まで→3回開催、のべ17名参加）

日 時	10/27 (日)	11/24 (日)	12/22 (日)
活 動 時 間	9:00 12:00	9:00 12:00	9:00 12:00
参 加 数	6	6	5
指 導 者 数	1	1	1

10月から12月で
3回開催

のべ**17名参加**

2.実証内容と成果

令和6年度 実証事業の取り組みについて

北名古屋市教育局
北名古屋市中学校部活動地域移行実践事業

きたなごやJBC（ジュニアバスケットボールクラブ）募集要項

代表 薩美佳宏

北名古屋市中学校部活動地域移行実践事業を受けて、生徒の活動の場を確保するために「きたなごやJBC」を立ち上げることとなりましたので、ご案内申し上げます。
あくまでも所属チームは学校です。練習量を補う一助となればとを活動します。バスケットボールに強い意欲・熱意をもった人を歓迎いたします。

- 1 練習場所 北名古屋市立白木中学校体育館
- 2 練習日時 原則月1回 第4日曜日（8：30～11：30）
（10/27 11/24 12/22 1/26 2/23 3/23）※大会等により変更有り
- 3 対 象 西春中学校・白木中学校・天神中学校各バスケットボール部員
女子1～2年生
- 4 会 費 スポーツ保険費（年1回800円）
1回500円（練習当日に徴収します）
- 5 交通手段 自転車利用者は、必ずヘルメット着用（体育館西に駐輪）
保護者送迎は、可（校舎西側に駐車）
- 6 持 ち 物 ・バスケットボールができる服装
・バスケットボールシューズ
・ボール（6号球）
・タオル
・ドリンク
- 7 備 考 参加希望者は、下記の参加申込書を持参のうえ、10月27日（日）の午前8：30に白木中学校体育館に集合してください。始めに説明会を行いますので保護者の方も、ぜひご参加ください。なお、説明会に参加できない人は、下記までご連絡ください。
（連絡先） 白木中学校 0568-22-7454 小林 まで

キリトリ

参加申込書

氏 名 _____ フリガナ _____
学 校 名 _____ 中学校 _____ 年 _____
生 年 月 日 _____ 年 _____ 月 _____ 日
住 所 _____ 北名古屋市 _____

保護者氏名 _____ フリガナ _____
緊急連絡先 優先順位① _____ ② _____



令和 6 年度 実証事業

⑤ 中学生卓球クラブ

ア 企画・提案内容

団 体 名	中学生卓球クラブ
種 目	卓球
活 動 日	毎週日・月・木曜
活 動 時 間	平日 18:00～20:00、日曜 13:00～16:00
活 動 場 所	天神中学校武道場
登 録 人 数	33 名
指 導 者 数	3 名
会 費 等	月会費 300 円＋スポーツ保険代 800 円

2.実証内容と成果

令和6年度 実証事業の取り組みについて

令和6年度 実証事業

イ 実績（令和6年12月まで40回開催、のべ610名参加）

日 時	9/3 (日)	9/5 (木)	9/8 (日)	9/9 (月)	9/12 (木)	9/16 (月)	9/19 (木)
活動時間	13:00 16:00	18:00 20:00	13:00 16:00	18:00 20:00	18:00 20:00	18:00 20:00	18:00 20:00
参 加 生 徒 数	33	25	33	19	20	20	13
指 導 者 数	2	1	1	2	1	2	1

日 時	9/22 (日)	9/23 (月)	9/29 (日)	9/30 (月)	10/3 (木)	10/6 (日)	10/7 (月)
活動時間	13:00 16:00	18:00 20:00	13:00 16:00	18:00 20:00	18:00 20:00	13:00 16:00	18:00 20:00
参 加 生 徒 数	19	5	8	3	18	21	15
指 導 者 数	2	3	2	3	2	2	2

日 時	10/10 (木)	10/13 (日)	10/14 (月)	10/17 (木)	10/20 (日)	10/21 (月)	10/24 (木)
活動時間	18:00 20:00	13:00 16:00	18:00 20:00	18:00 20:00	13:00 16:00	18:00 20:00	18:00 20:00
参 加 生 徒 数	12	5	6	14	23	16	17
指 導 者 数	2	3	2	2	1	2	2

日 時	10/27 (日)	11/3 (日)	11/4 (月)	11/18 (月)	11/21 (木)	11/24 (日)	11/25 (月)
活動時間	13:00 16:00	13:00 16:00	18:00 20:00	18:00 20:00	18:00 20:00	13:00 16:00	18:00 20:00
参 加 生 徒 数	16	12	16	8	14	22	12
指 導 者 数	2	2	2	2	2	3	2

日 時	11/28 (木)	12/1 (日)	12/2 (月)	12/5 (木)	12/8 (日)	12/9 (月)	12/12 (木)
活動時間	18:00 20:00	13:00 16:00	18:00 20:00	18:00 20:00	13:00 16:00	18:00 20:00	18:00 20:00
参 加 生 徒 数	16	21	14	11	16	9	10
指 導 者 数	2	1	1	2	1	1	2

日 時	12/16 (月)	12/19 (木)	12/22 (日)	12/23 (月)	12/26 (木)
活動時間	18:00 20:00	18:00 20:00	13:00 16:00	18:00 20:00	18:00 20:00
参 加 生 徒 数	14	17	13	9	15
指 導 者 数	2	2	1	2	2

9月から12月で
40回開催

のべ610名参加

2.実証内容と成果

令和6年度 実証事業の取り組みについて

北名古屋市教育局

北名古屋市中学校部活動地域移行実証事業

中学生卓球クラブ について 代表 薩美佳宏

中学校の部活の時間が地域のクラブに移行していきます。卓球部に所属している中学生の中には、もっと練習したいという希望を持っている人もいます。その受け皿として本クラブを立ち上げます。
(令和6年 9月1日(日)スタート)

- 1 活動場所 白木中学校 卓球場 (人数により西春中、天神中への変更有)
- 2 活動日時 日曜日 8:30~11:30 (原則参加)
月曜日、木曜日 18:00~20:00 (希望者のみ)
- 3 参加条件 白木、天神、西春中学校の卓球部の中学生1,2年生
- 4 活動期間 令和6年9月~令和7年3月
- 5 人 数 男女問わず20人まで (人数が多い場合は、場所の変更をします。)
- 6 会 費 入会金 (スポーツ保険に加入してもらいますので、年に800円)
月会費 (ボール等の消耗品の購入のため、月に300円)
- 7 練習内容 (例) 日曜日
 - 8:30 ミーティング(本時の練習について)
 - 8:40 基本技術 準備運動を兼ねてやります。 (約30分)
 - 9:10 本時の課題(日曜日のみ) (約50分)
 - 10:00 各目の課題練習、個人の特訓(希望者) (約50分)
 - (例) 今までにやった課題の復習、試合などで失敗した技術の練習等
 - 10:50 ゲーム練習(エレベーター、王様ゲームなど) (約30分)
 - 11:20 ミーティング(次回の連絡など)

【重要】8月25日(日)の9:00より白木中卓球場にて当クラブの説明会を行います。

保護者のご理解もいただきたいので、保護者も同伴で、説明会を行いますのでよろしくお願いします。
(場所や駐車場は裏面の地図をご確認ください。)

生徒は、そのあととっしだけ練習を行います。(卓球のできる服装、用具で来るように)



令和 6 年度 実証事業

⑥ ウィンドオーケストラ

ア 企画・提案内容

団 体 名	ウィンドオーケストラ
種 目	吹奏楽
活 動 日	毎月 1 回日曜日
活 動 時 間	9:00～12:00
活 動 場 所	師勝中学校音楽室
登 録 人 数	36 名
指 導 者 数	20 名
会 費 等	年会費 1000 円（保険代 800 円を含む）

令和6年度 実証事業

イ 実績（令和6年12月まで→3回開催、のべ90名参加）

日 時	10/13 (日)	11/3 (日)	12/1 (日)
活動時間	9:00 12:00	9:00 12:00	9:00 12:00
参加 生徒数	30	30	30
指導者数	20	20	18

10月から12月で
3回開催

のべ**90名参加**

2.実証内容と成果

令和6年度 実証事業の取り組みについて

北名古屋教育委員会
北名古屋市中学校部活動地域移行実証事業

WIND ORCHESTRA
吹奏楽

活動内容
吹奏楽の練習
(個人練習、パート練習、全体合奏など)
※具体的な練習内容は、参加人数や個人の技術等を見て決定します。
なお、体験型指導の一環として、演奏会等の本番ステージに参加することも可能です。

活動場所
師勝中学校 音楽室 (中学校の施設をお借りします)

当面の活動予定
2024年 10/13, 11/3, 12/1
2025年 1/12, 2/16, 3/16 (すべて日曜日)
時間: 9:00~12:00

参加条件
①自分の演奏技術を高めたいと思っている人
②師勝中、訓原中、熊野中の吹奏楽部員 (部活引退後もOK、中学校卒業まで)
③保護者の了承を得た人

北名古屋ウインドオーケストラ
代表 宇佐見 康
☎ 090-4210-5712
(不在の場合は、留守番にご用件をお入れください)

問合せ先

指導者 北名古屋ウインドオーケストラの団員

参加費 6か月1,000円 (保険料含む)

申込方法 9/30(月)までに下のQRコードから必要事項をご入力の上お申込み下さい。お申込み後、連絡アプリのご案内をメールでお送りします。

その他 楽器は、中学校から借りるなど、普段の部活で使っているものを使用します。(持ち運びが難しい場合など、状況に応じて対応します)
諸連絡を伝えたり欠席連絡を受けたりするために、保護者の方に連絡用アプリに登録していただきます。(不都合がある場合はご相談ください)
この活動は、施設や楽器は中学校の物をお借りしますが、部活動とは別の活動です。そのため、服装、持ち物、行き帰りの方法等、特に決まりはありませんが、常陸の館内でお願います。周りに迷惑をかけないよう、責任ある行動を求めます。

お申込みはこちらから! 9/30(月)まで!

申込フォームに必要事項をご入力の上お申込みください。
お申込み後、連絡アプリのご案内をメールでお送りします。(10月上旬を予定)

申込フォーム
もしくは
こちらをタップ



令和 6 年度 実証事業

⑦ 北名古屋吹奏楽団 YOUTH

ア 企画・提案内容

団 体 名	北名古屋吹奏楽団 YOUTH
種 目	吹奏楽
活 動 日	毎月 3 回土 or 日曜日
活 動 時 間	9:00~12:00
活 動 場 所	西春中学校音楽室
登 録 人 数	
指 導 者 数	
会 費 等	月会費 1500 円+保険代 800 円

2.実証内容と成果

令和6年度 実証事業の取り組みについて

令和6年度 実証事業

イ 実績（令和6年12月まで）

日	時			
活	動	時	間	
参	加			
生	徒	数		
指	導	者	数	

登録者 なし

活動 なし

令和6年度 実証事業

⑧ 北名古屋ソフトテニスクラブ

ア 企画・提案内容

団 体 名	北名古屋ソフトテニスクラブ
種 目	ソフトテニス
活 動 日	毎月第4日曜日
活 動 時 間	10:00~12:00
活 動 場 所	熊野中学校テニスコート
登 録 人 数	24 名
指 導 者 数	9 名
会 費 等	3ヶ月会費 900 円＋スポーツ保険代 800 円

2.実証内容と成果

令和6年度 実証事業の取り組みについて

令和6年度 実証事業

イ 実績（令和6年12月まで→3回開催、のべ47名参加）

日 時	10/26 (土)	11/24 (日)	12/22 (日)
活動時間	10:00 12:00	10:00 12:00	10:00 12:00
参加 生徒数	11	13	23
指導者数	9	6	7

10月から12月で
3回開催

のべ**47名参加**

2.実証内容と成果

令和6年度 実証事業の取り組みについて

北名古屋市教育委員会
北名古屋市立中学校部活動地域移行実証事業



公式アカウント QRコード

北名古屋ソフトテニスクラブ

～北名古屋市ソフトテニス協会～

対象者

北名古屋市立の中学校在籍の中学生
(経験の有無は問いません)

場所

北名古屋市立熊野中学校
テニスコート

費用

1,700円
(会費 10月～12月分 900円
スポーツ保険 800円)
今年度(1～3月)は会費 900円(3か月)で
継続できます。※支払い後の返金はできま
せん。

開催日 (初回は 10/26 (土))

月1回(第4日曜)10時～12時

来年度から月2(第2日、第4日)予定。
悪天候の場合、中止になる可能性もあります。
※LINEの公式アカウントにて、当日の練習中止
のご連絡をいたしますので、友達登録をよろし
くお願いいたします。

持ち物

運動できる服装、

テニスラケット、テニスシューズ、
水筒、タオル、帽子など

申し込み方法 ※締め切り 10月20日(日)

申込用紙に必要事項をご記入の上、参加費をそえて、北名古屋市ソフトテニス
協会(師勝ソフトテニスクラブ)までご持参ください。師勝ソフトテニスクラ
ブは毎週日曜日 13時～16時に熊野中学校テニスコートで活動しています。
悪天候でお休みの場合もあります。9/29、10/20は天神中学校になります。
※手続きの関係上、期限後のお申し込みはお受けできません。申し訳ありま
せんが、次回の募集にお申し込みください。

[問い合わせ] 杉本 さち子 090-4858-6072

申 込 用 紙

氏名 _____ 学校名 _____ 中学校 生年月日 20 年 月 日 (歳)

〒 _____ 住所 _____ 性別 男・女

保護者連絡先(緊急連絡先)

保護者氏名 _____ 電話番号 _____



令和6年度 実証事業

⑨ スタジオオルカバスケットボールクラブ

ア 企画・提案内容

団 体 名	スタジオオルカバスケットボールクラブ
種 目	バスケットボール
活 動 日	毎月3回 女子：木曜日 男子：金曜日
活 動 時 間	女子：18:00～20:30 男子：18:30～21:00
活 動 場 所	スタジオオルカ
登 録 人 数	3名
指 導 者 数	1名
会 費 等	月会費 1980 円+スポーツ保険代 1000 円

令和6年度 実証事業

イ 実績（令和6年12月まで→6回開催、のべ8名参加）

日 時	11/8 (金)	11/15 (金)	11/29 (金)	12/6 (金)	12/13 (金)	12/20 (金)
活動時間	18:30 21:00	18:30 21:00	18:30 21:00	18:30 21:00	18:30 21:00	18:30 21:00
参加 生徒数	3	1	1	1	1	1
指導者数	1	1	1	1	1	1

11月から12月で
6回開催

のべ8名参加

2.実証内容と成果

令和6年度 実証事業の取り組みについて

北名古屋市教育委員会
北名古屋市立中学校部活動地域移行

北名古屋市のバスケットを熱く
バスケットに夢中になろう!!

スタジオオルカでバスケを楽しもう

練習開始日時
・女子：11/7(木)時間：女子18時～20時30分
・男子：11/8(金)時間：男子18時30分～21時
・指導回数は月3回
※土日祝の練習試合及び本試合も指導回数に含まれます。
・季節により夏時間と冬時間とに分かれます。上記の時間は冬時間です。

練習場所
←スポーツアミューズメント/スタジオオルカ
住所：北名古屋市高田寺出口21-2
・自転車置き場(スタジオオルカ前)を利用して下さい。
お車の方は、醫王山 高田寺(いおうざん こうだまじ)北名古屋市高田寺屋敷383に停めて下さい。
・北名古屋市内の中学校体育館を使用することもあります。

対象者
・北名古屋市立の中学校に在籍の中学生(経験、未経験は問いません)
※当バスケットボール部は、スタジオオルカ内で、バスケットだけ行うのではなく、施設内の
ボルダリングやホッピングマットなどで体幹、バランス運動などを行い調整力も養います。

諸経費
・指導費(月額)：1,650円・施設利用料(月額)：330円(全て税込)・保険料1,000円(年間)

持ち物
・バスケットができる服装/バスケットシューズ/水分/タオル/マイボール
(バスケットボールがある方は持参可)

指導目標 勝負強さと負けないメンタルを養います!!

スタジオオルカ地図

体験会申込み方法
①スポーツクラブ・オルカ
ホームページにアクセス
↓
②「お問い合わせ」よりメールで申込み!
※題名欄に「11/2(土)体験会申込み」と入力してください。
↓
③必要事項を入力し、送信ください。
※自動返信メールが届きましたら
申込み完了です。

入会申込み方法
①スポーツクラブ・オルカ
ホームページにアクセス
↓
②「入会申込み」よりメールで申込み!
※受講コースは
「【北名古屋中学生部】バスケットボール」
を選択してください。
↓
③必要事項を入力し、送信ください。
※自動返信メールが届きましたら
申込み完了です。



令和 6 年度 実証事業

⑩ ボーラホリックバスケットボールクラブ

ア 企画・提案内容

団 体 名	ボーラホリックバスケットボールクラブ
種 目	バスケットボール
活 動 日	毎月 2 回
活 動 時 間	平日 : 19:00~21:00 土日 : 9:00~12:00
活 動 場 所	
登 録 人 数	
指 導 者 数	
会 費 等	月会費 1000 円+スポーツ保険代 800 円

2.実証内容と成果

令和6年度 実証事業の取り組みについて

令和6年度 実証事業

イ 実績（令和6年12月まで）

日 時			
活動時間			
参加 生徒数			
指導者数			

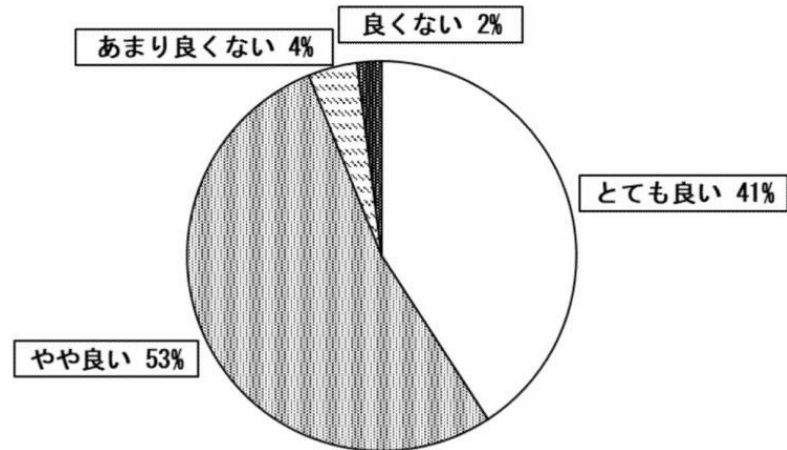
登録者 なし

活動 なし

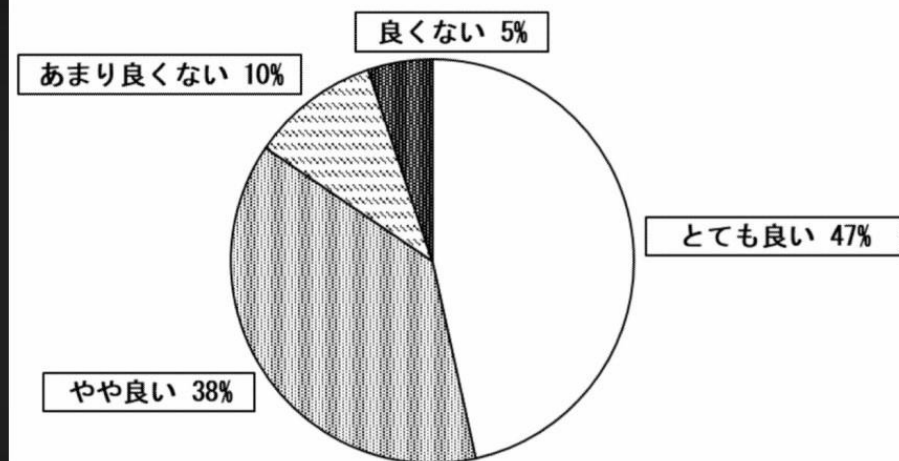
2.実証内容と成果

令和6年度 実証事業の取り組みについて

令和6年度 実証事業の成果



生徒

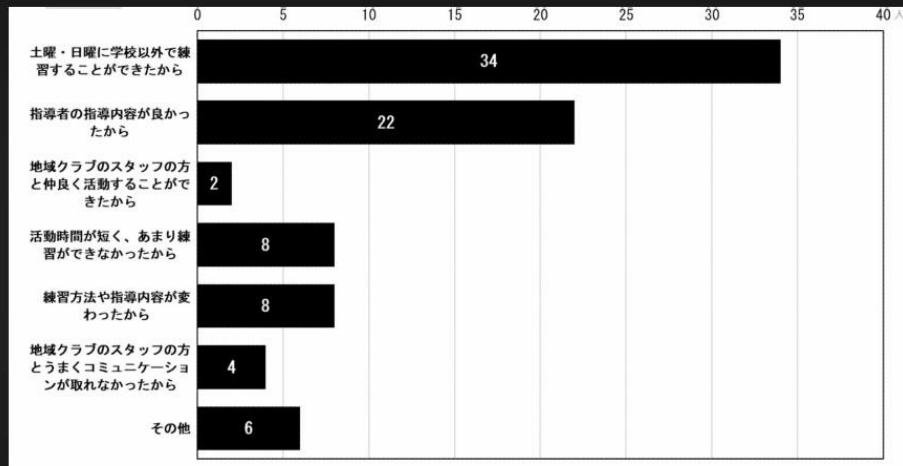


保護者

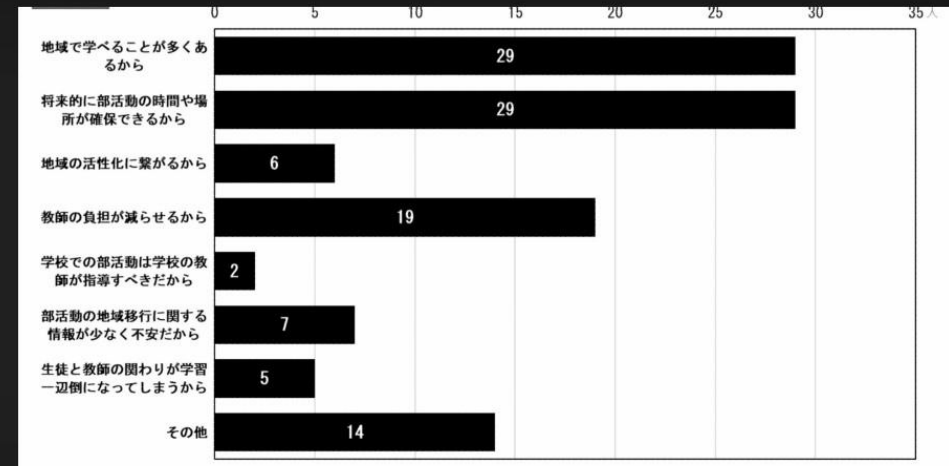
2.実証内容と成果

令和6年度 実証事業の取り組みについて

令和6年度 実証事業の成果



生徒



保護者

令和6年度 実証事業の成果

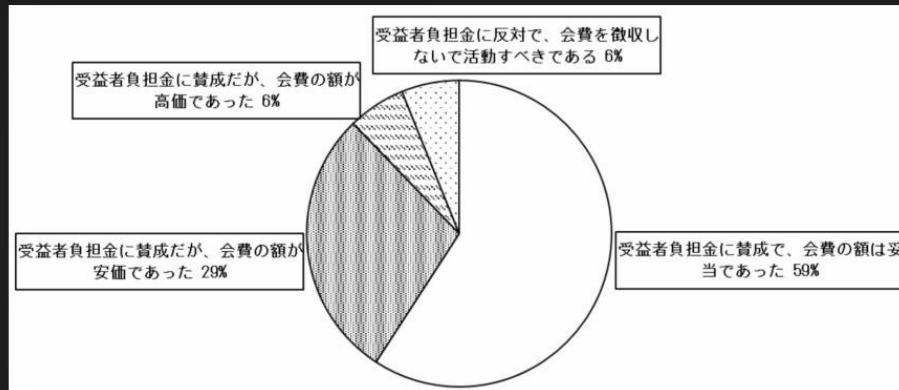
生徒、保護者の意見

- 部活動との指導法の違いに困った
- 部活動とあまり変わらない
- 活動場所が遠い

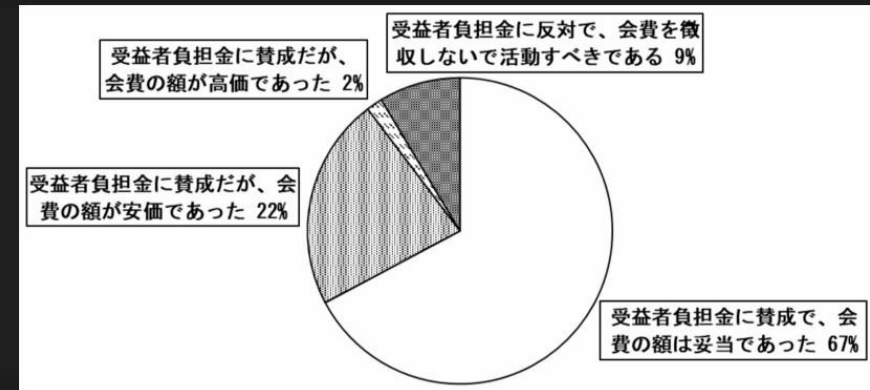
2.実証内容と成果

令和6年度 実証事業の取り組みについて

令和6年度 実証事業の成果



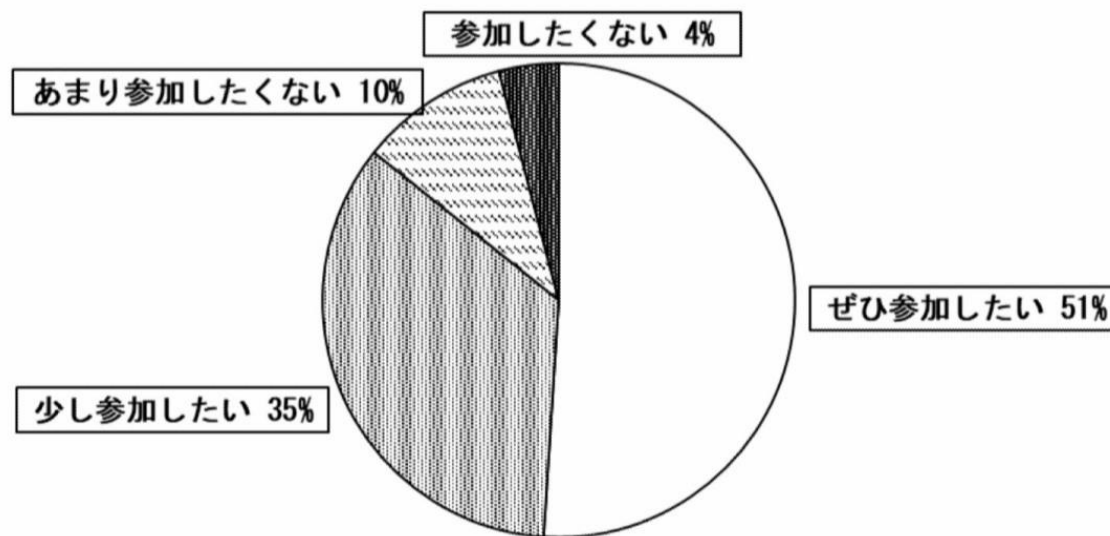
生徒



保護者

令和6年度 実証事業の取り組みについて

令和6年度 実証事業の成果



生徒

令和6年度 実証事業の課題

- 生徒が集まらず、事業が行えない
- 生徒数が少なく、十分に活動することができない



どのように対処すべきか

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備

イ：指導者の質の保障・量の確保

ウ：関係団体・分野との連携強化

エ：面的・広域的な取組

オ：内容の充実

カ：参加費用負担の支援等

キ：学校施設の活用等

ク：その他の取組



取組内容

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備

取組の概要

- 部活動総括コーディネーターを配置し、学校や地域スポーツ団体と調整・連絡を行う。

自治体における現状・課題との関係性

- 下記団体の代表者と協議し、公募による地域での活動機会の確保を模索する。
 - ・ 北名古屋市スポーツ協会
 - ・ 北名古屋市ふれあいスポーツクラブ
 - ・ 北名古屋市スポーツ推進委員
 - ・ 名古屋芸術大学
 - ・ 西春日井スイミングスクール
 - ・ 市内小中学校
 - ・ 地域スポーツクラブ

コーディネーターの具体的な動きの実績

- 学校、各団体との調整・連絡について
 - ・ 公募による団体の選定
 - ・ 各団体のチラシ（生徒募集要項）の承認と各中学校への配信の依頼
 - ・ 各団体の活動場所の確保
 - ・ 各団体の月別活動報告の集約
 - ・ 各団体の活動の様子を視察
 - ・ 学校へ各団体の活動状況の報告

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備

イ：指導者の質の保障・量の確保

ウ：関係団体・分野との連携強化

エ：面的・広域的な取組

オ：内容の充実

カ：参加費用負担の支援等

キ：学校施設の活用等

ク：その他の取組



取組内容

イ：指導者の質の保障・量の確保

取組の概要

- 北名古屋市立中学校部活動地域移行に係る活動団体の「公募」
- 地域の団体との意見交換により受け皿となる担い手の掘り起こし
- 愛知県指導者人材バンクの活用
- 配置される予定の部活動の外部指導者に対して研修会の機会を確保
- 市ホームページ等で指導者を随時募集

自治体における現状・課題との関係性

- 市の厳しい財政状況により、公的な資金は期待できない

ウ：関係団体・分野との連携強化

取組の概要

- 「北名古屋市立中学校部活動検討委員会」を開催し、地域のスポーツクラブ等から聴取した意見を基に部活動の地域移行に向けた協議を行う。

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保障・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取組

オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組



取組内容

エ：面的・広域的な取組

取組の概要

- 「北名古屋市立中学校部活動検討員会」を開催し、地域のスポーツクラブ等から聴取した意見を基に部活動の地域移行に向けた協議を行う。

オ：内容の充実

取組の概要

- 地域でスポーツに親しむ機会の確保の充実に取り組む。

カ：参加費用負担の支援等

取組の概要

- 各団体が受益者負担による運営費の確保に努める

キ：学校施設の活用等

取組の概要

- 学校の施設・設備を活用
- 教育委員会が、優先的に無償で提供

今後に向けて

令和7年度 実証事業公募の募集

- 令和7年1月20日から2月14日まで
- 中学校の部活動以外の種目も対象



中学生のニーズに沿った
地域クラブの発掘を目指す

2.実証内容と成果

地域スポーツクラブ活動の実施に至るまでの合意形成プロセス

「北名古屋市立中学校部活動指導員設置要綱」整備

- ・ 中学校に部活動指導員を登用できる環境を整えた。
- ・ 平成30年度の配置
＜運動部9人＞
＜文化部2人＞
- ・ 令和4年度の配置
＜運動部16人＞
＜文化部4人＞
- ・ 学校長の監督下で、顧問の代わりに、単独で、実技指導、安全・障害予防に関する指導大会・練習試合等への引率、用具・施設の点検・管理、部活動の管理運営（会計管理等）、保護者等への連絡、年間・月間指導計画の作成、生徒指導に係る対応、事故発生時の現場対応の業務が可能。

「北名古屋市立中学校部活動指導サポーター派遣事業実施要綱」設置

- ・ 部活動指導員は、全ての職務を依頼できる方とする。
- ・ 部活動指導サポーターは、技術面のコーチ的な役割を担う。

区分	部活動指導員
雇用形態	雇用契約による「会計年度任用職員」
指導形態	単独での指導・大会引率が可能
賃金単価	時給制 1,040円～1,150円
勤務時間	平日2時間程度 土日祝日3時間程度

区分	部活動指導サポーター
雇用形態	派遣決定通知書により各校へ派遣
指導形態	単独での指導・大会引率はできない
賃金単価	謝礼 平日1回／1日：1,000円 土日・祝日1回／1日：2,000円
勤務時間	配置校と調整した指導時間

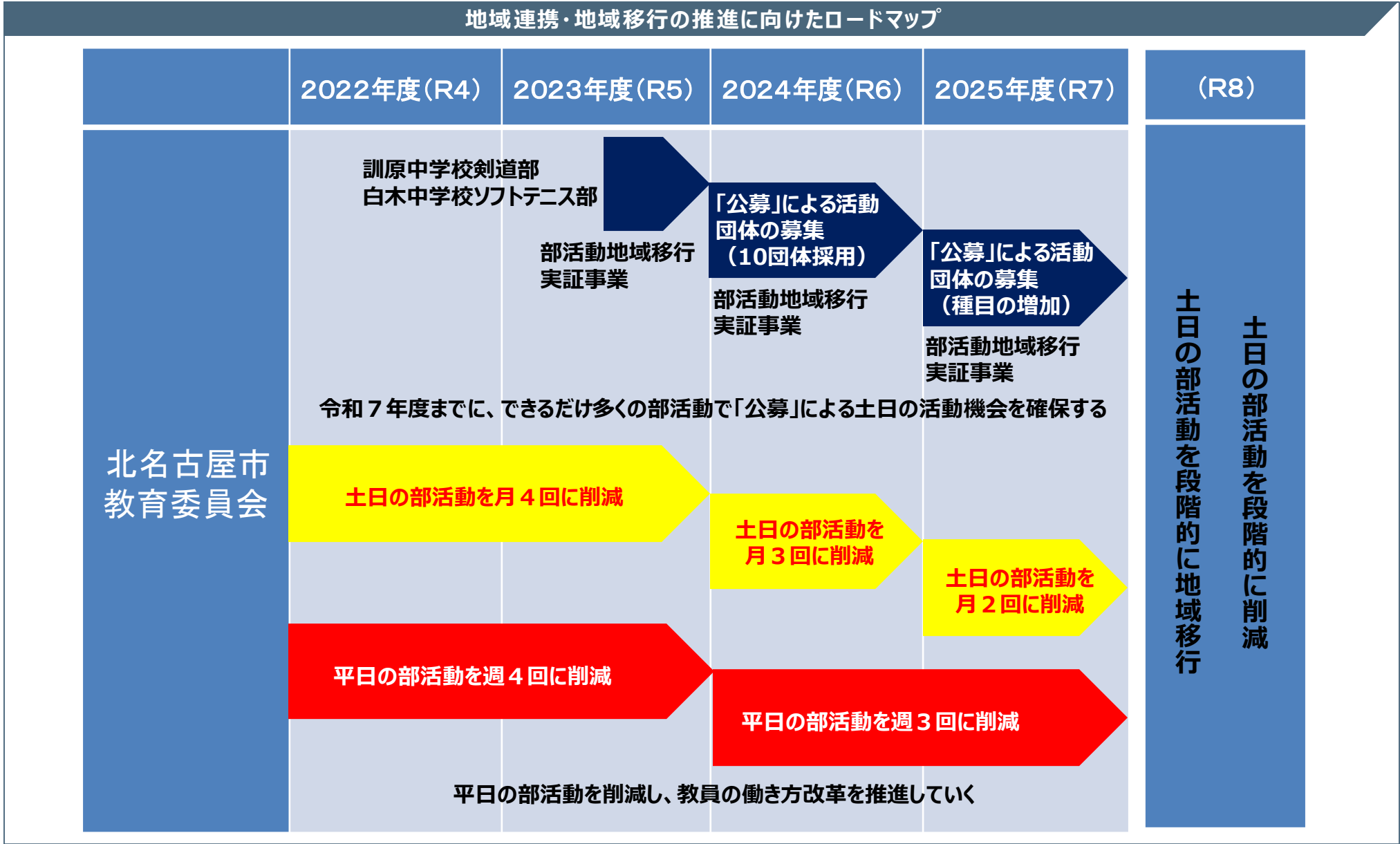
「北名古屋市中学校部活動地域移行実証事業」

- 「北名古屋市立訓原中学校部活動地域移行実証事業」
 - ・ 業務場所
北名古屋市立訓原中学校武道場
 - ・ 業務期間
平成5年10月1日～令和6年3月31日
 - ・ 活動日
毎週土曜日（月4回程度）
 - ・ 実施団体
北名古屋市剣道連盟
 - ・ 対象部活動
訓原中学校剣道部（1、2生男女18人）
- 「北名古屋市立白木中学校部活動地域移行実証事業」
 - ・ 業務場所
北名古屋市立白木中学校テニスコート場
 - ・ 業務期間
平成5年10月1日～令和6年3月31日
 - ・ 活動日
毎月第2、第4土曜日（月2～4回程度）
 - ・ 実施団体
北名古屋ふれあいスポーツクラブ（白木・鴨田スポーツクラブ）
 - ・ 対象部活動
白木中学校ソフトテニス部（1、2生男女48人）

「北名古屋市中学校部活動地域移行実証事業」

- 「北名古屋市立中学校部活動地域移行実証事業」
 - ・ 業務場所
北名古屋市立各中学校
運動場・体育館・武道場・音楽室
 - ・ 業務期間
平成6年6月1日～令和7年3月31日
 - ・ 活動日
土曜日（月4～12回）
 - ・ 実施団体、対象部活動
 - (1) 北名古屋市剣道連盟（剣道）
 - (2) 東スポーツクラブ（剣道）
 - (3) 一般社団法人AVANCO（サッカー）
 - (4) きたなごやジュニアスポーツクラブ（バスケットボール）
 - (5) 中学生卓球クラブ（卓球）
 - (6) ウインドオーケストラ（吹奏楽）
 - (7) 北名古屋吹奏楽団YOUTH（吹奏楽）
 - (8) 北名古屋ソフトテニスクラブ（ソフトテニス）
 - (9) スタジオオルカバスケットボールクラブ（バスケットボール）
 - (10) バスケットボールクラブ（バスケットボール）

3.今後の方向性



令和6年度

地域スポーツクラブ活動体制整備事業

地域スポーツクラブ活動への移行に向けた実証事業

愛知県 みよし市

自治体名：愛知県みよし市

担当課名：学校教育課

電話番号：0561-32-8026

1.自治体の基本情報

基本情報

面積	32.19 km ²
人口	61,383 人
公立中学校数	4 校
公立中学校生徒数	1,812 人
部活動数	42 部活
市区町村の協議会・検討会議等の設置状況	設置済
市区町村の推進計画・ガイドライン等の策定状況	策定済

地域連携・地域移行における市区町村の現状・課題

現在、当市の運動部活動は、市内 4 校で 42 の種目が活動している。

少子化に伴い、種目によっては、合同チームとして活動を行っている。

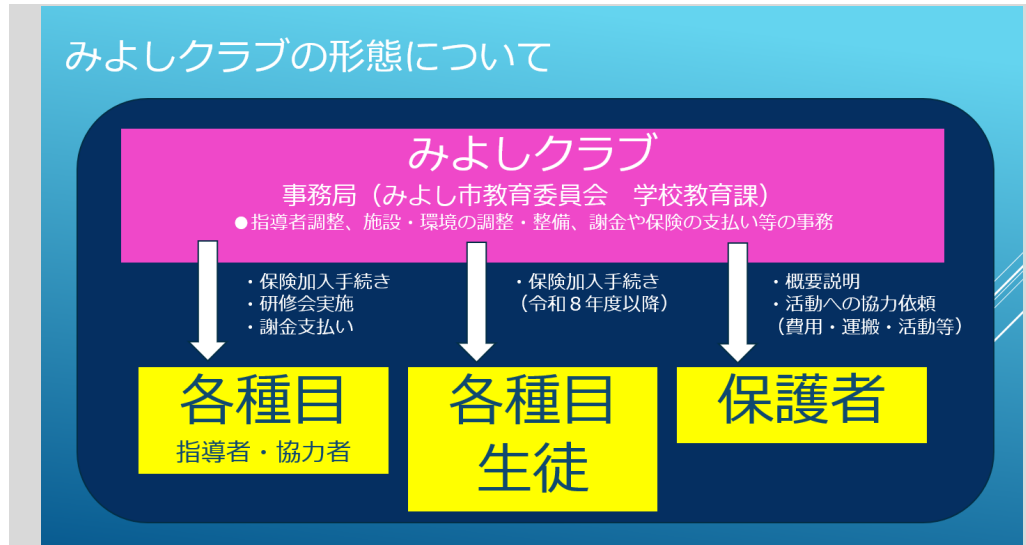
改革推進機関である 3 年間で、成績や勝敗にこだわらず、生徒自身が興味を持って取り組める活動を第一に進める。同時に教職員の働き方改革の推進を目標とし地域移行を進める。

また、長年にわたって部活動は、学校教育の一環で運営するものという考えが生徒、保護者、地域に根付いている。今後、地域移行に当たり部活動が教育課程外のものであることを関係者が認識することが必要であり、同時に地域移行推進にあたって学校の教職員以外の地域内の指導者の掘り起こし、確保も同時に進めていかなければならない。

2.実証内容と成果

運営体制・役割

●運営体制図（市区町村における推進体制図）



●行政組織内での役割分担

◎教育委員会

- ・学校教育課・・・部活動改革の主幹、学校との調整・連携
- ・スポーツ課・・・企業や団体との調整

◎首長部局

- ・人事課・・・任用関係手続、謝金の支払い

年間の事業スケジュール

令和6年5月～ 種目ごとに担当を決め、種目ごとの地域移行を進めていく

令和6年6月 第1回部活動改革検討委員会

令和6年8月 第2回部活動改革検討委員会

令和6年12月 第3回部活動改革検討委員会

令和7年1月 第4回部活動改革検討委員会

通年 ・各種目にて、指導者と教員のハイブリッド方式で指導
・令和8年度の休日部活動完全移行に向けた準備

2.実証内容と成果

地域スポーツクラブ活動の運営実績

①全体に関すること

中学校数	4校	実施した地域クラブ総数	42クラブ
ケース別クラブ数	A：部活動を地域移行した形のクラブ数（及び移行された部活動数）		2クラブ（42部活）
	B：部活動を移行する形態ではない地域クラブ（新たな種目のクラブを新規に創設するケース等）		0クラブ
全体の指導者数	約40人	全体の運営スタッフ数	4人

②各クラブに関すること（一部抜粋）

クラブ名	運営団体種別	種目 ※新規のものは末尾に（新）を付ける	実施回数	実施時間帯	参加者 （学年別）	実施期間	活動場所	指導者数	運営スタッフ数 （他クラブと兼務）	会費	大会参加方法
みよしクラブ （カヌー）	民間団体	カヌー	月4回	9時～12時	1年生 37人 2年生 24人 3年生 25人	通年	三好池	約10人	14人 （内、兼務4人）	なし	みよし市カヌー協会
みよしクラブ （柔道）	任意団体	柔道	月4回	9時～12時	1年生 6人 2年生 5人 3年生 3人	通年	北中学校武道場	7人	7人 （内、兼務7人）	なし	中体連：部活動
みよしクラブ （ソフトテニス）	任意団体	ソフトテニス	月2回程度	9時～12時	1年生 57人 2年生 59人 3年生 48人	6月～2月	三好公園テニスコート	約20人	10人 （内、兼務5人）	なし	中体連：部活動

③その他、体験会やイベント等の開催実績

- 特になし

2.実証内容と成果

主な取組例

●みよしクラブ 活動概要

地域クラブ活動で実施した種目	軟式野球、サッカー、バレーボール、バスケットボール、ソフトテニス、卓球、剣道、柔道、弓道、カヌー
運営団体名	みよし市カヌー協会（カヌー） みよしクラブ（その他種目）
期間と日数	全種目 月4回程度
指導者の主な属性	社会人、大学生、教員
活動場所	みよし市内各中学校
主な移動手段	徒歩、自転車
1人あたりの参加会費等（年額）	なし
1人あたりの保険料	スポーツ安全保険 生徒1人あたり：800円/年 指導者1人あたり：1,850円/年

●運営体制図（地域クラブ活動を実施する際の運営体制図）



●指導者や運営スタッフなどの役割分担等

●事務局

指導者調整、研修会実施

施設・環境の調整・整備、謝金や保険の支払い等の事務

●指導者・協力者 約40名

生徒の指導

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備

イ：指導者の質の保障・量の確保

ウ：関係団体・分野との連携強化

エ：面的・広域的な取組

オ：内容の充実

カ：参加費用負担の支援等

キ：学校施設の活用等

ク：その他の取組



取組内容

●取組項目名 ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備

取組事項

関係団体・市区町村との連絡調整・指導助言を行う。

取組の成果

- ・関係団体との打ち合わせ等の前に事前訪問し、打ち合わせ等が円滑に進められるようにコーディネートできた。
- ・関係団体との打ち合わせ等に同席し、適宜指導助言をし、地域移行を進める橋渡しとなることができた。

コーディネーターの具体的な動きの実績

- ・県部活動地域移行・地域連携協議会 参加
- ・令和6年度 第1～4回部活動改革検討委員会 参加
- ・他市町との情報交換会の設定・参加
- ・その他関連のある地域指導者等のコーディネート

今後の課題と対応方針

- ・特になし

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備

イ：指導者の質の保障・量の確保

ウ：関係団体・分野との連携強化

エ：面的・広域的な取組

オ：内容の充実

カ：参加費用負担の支援等

キ：学校施設の活用等

ク：その他の取組



取組内容

●取組項目名 イ：指導者の質の保障・量の確保①

取組事項	人材バンクの人数	登録者属性	種目	資格有無
みよし市の子どもたちをみよし市の大人（みよし市に関わりのある大人）で育てていくことを柱とし、みよし市内の人材の発掘から進めた。	0 名	人材バンクの利用なし	軟式野球、サッカー、バレーボール、バスケットボール、ソフトテニス、卓球、剣道、柔道、弓道、カヌー	特になし
	人材バンクの年齢構成 10代 0 名 20代 0 名 30代 0 名 40代 0 名 50代 0 名 60代以上 0 名			

取組の成果

それぞれの種目において、可能な形で指導者の質の保障・量の確保をし、地域移行がすすめられたことが成果と考える。

みよし市の子どもたちをみよし市の大人（みよし市に関わりのある大人）で育てていくことを柱としたことで、信頼できる指導者・協力者の下での活動のため、指導者・協力者の質の保障・量の確保としては、十分であると考えます。

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備

イ：指導者の質の保障・量の確保

ウ：関係団体・分野との連携強化

エ：面的・広域的な取組

オ：内容の充実

カ：参加費用負担の支援等

キ：学校施設の活用等

ク：その他の取組



取組内容

●取組項目名 イ：指導者の質の保障・量の確保②

指導者研修の内容

第1回

「中学校部活動地域移行の必要性和魅力ある部活動の在り方」

「中学生への指導と体罰・ハラスメントの根絶に向けて」

第2回

「事故対応(応急手当)・運動部活動で起こる

スポーツ外傷とその対応」

第3回

「身体能力向上のためのトレーニング」

指導者研修の参加実績

・開催日：第1回 令和6年6月 1日(土)

第2回 令和6年8月24日(土)

第3回 令和6年12月21日(土)

・開催回数：3回

・参加人数：第1回 14人 第2回 15人 第3回 13人

受講者の声

- ・普段から職場で言われていることと通ずることが多かったため、人としてのモラルを守ることが大切なことを改めて認識しました。
- ・第3者の的に自分を見ること、相手の立場に立って自分のふるまいを考えてみる、自分本位にならない等のことを意識して、見かけではない信頼関係を生徒と築いていけたらと感じました。
- ・ケガに関しては、競技としてやる上ではとても起こりやすく、自分自身もこれまで経験してきたことで、その知識や理解度は重要なポイントであると考えています。
- ・RICE処置に関しては、これまでも学ぶ機会があったので知ってはいたが、またさらに知識を深められたと思う。実際にテーピングの体験など充実した内容で非常に良かったです。

今後の課題と対応方針

- ・「事故対応(応急手当)・運動部活動で起こるスポーツ外傷とその対応」では、内容が運動部活動向けになり、文化的活動の指導者には、少し専門的な研修となってしまった。
- ・参加者の都合を考え、土曜日の開催としたが、仕事の都合等で参加者が予想より少なかった。周知方法などについて、今後検討していく必要があると考える。

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
 イ：指導者の質の保障・量の確保
 ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取組

オ：内容の充実
 カ：参加費用負担の支援等
 キ：学校施設の活用等
 ク：その他の取組



取組内容

●取組項目名 エ：面的・広域的な取組

取組事項

- ・活動場所の確保
- ・必要な施設整備のヒアリング

各自治体の役割

- みよし市教育委員会
- ・関係機関との連絡、調整
 - ・必要な整備に係る経費の捻出

移動手段

特になし

事務局運営の方法

現在は教育委員会が主体となつて運営している。今後の運営方法については検討中である。

取組の成果

- ・活動場所については、学校・市の公共施設の活用が可能であり、地域移行を進めていくための第一段階をクリアできたと考える。
- ・必要な施設整備のヒアリングでは、主に学校施設におけるセキュリティ面での整備が必要であることと構造的な問題があること等が挙げられた。

今後の課題と対応方針

- ・活動場所を確保するために必要な施設整備（特に学校施設）を進めていく。
- ・施設整備に係る経費の捻出が課題であり、今後他課とも連携して対応していく。

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保障・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取組

オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組



取組内容

●取組項目名 オ：内容の充実

取組事項

「現在中学校にある既存の種目を地域展開する」という方針のため、新しい種目等の取り組み等は実施していない。

活動の詳細

参加人数	1,513 人	指導者数	35 人
具体的な内容	現在中学校にある既存の種目を地域展開する。 地域展開の形は各種目の実情に応じた形とする。		

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保障・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取組

オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組



取組内容

●取組項目名 カ：参加費用負担の支援等

取組の成果

- ・部活動改革検討委員会において、会費の適切な設定・徴収方法の検討や、保護者負担の適正な金額について検討をした。

今後の課題と対応方針

- ・種目ごとに必要な費用・施設借用・備品等に差があり、一律で費用負担をしてもらうのか、種目ごとに負担額を変えるのかが課題となった。
- ・国や県、市がどれくらい補助できるのかによって参加費用負担については、再度検討する必要がある。

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保障・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取組

オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組



取組内容

●取組項目名 キ：学校施設の活用等

取組事項

- ・既存の施設での活動が可能であるかの検証
- ・学校施設を活用した際の課題の検証

取組の成果

- ・学校施設利用の運動部活動においては、活動場所として今後も継続して使用していくために必要な整備等が挙げられた。
- ・学校施設を活用した際の課題について
 - セキュリティの問題 ⇒ 防犯システムの新規設置・システム形態の変更
 - 動線の確保 ⇒ 学校の構造的な問題等について検証
 - 冷暖房の問題 ⇒ 今後必要な場所を精査し、設置について検証
 - トイレの問題 ⇒ 外で活動する運動部活動のトイレの確保などを進めていく必要性があることが分かった。

今後の課題と対応方針

- ・今後の参加人数を把握しながら、基本的には既存の施設と学校施設を活用していく。
- ・学校施設活用における諸課題については、課題を精査し、整備の優先順位を決定して順次整備を進めていく。

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備

イ：指導者の質の保障・量の確保

ウ：関係団体・分野との連携強化

エ：面的・広域的な取組

オ：内容の充実

カ：参加費用負担の支援等

キ：学校施設の活用等

ク：その他の取組

取組内容

●取組項目名 例) イ：指導者の質の保障・量の確保 / ウ：関係団体・分野との連携強化

取組事項（イ）

- ・みよしクラブ指導者研修の実施

取組の成果（イ）

- ・専門的な立場からの話を聞くことで、指導者としてやっていくための資質・能力を再認識させることができた。



取組事項（ウ）

- ・市内に設置されている大学（東海学園大学）との連携

取組の成果（ウ）

- ・年間3回の指導者研修における講師・場所の提供
- ・指導者に必要な資質・能力に関して、専門的な立場である講師の派遣

今後の課題と対応方針

- ・研修の内容について ⇒ 今年度の参加者からの感想も踏まえて、より充実した研修を実施していく
- ・指導者の仕事の都合等で参加できなかった場合の対応 ⇒ eラーニングによる研修等の検討

総括・成果の評価・今後に向けて

●総括

みよし市の地域移行の目標として

- ①生徒の自主性を育み、体力や技能の向上を目指す活動機会の保障
- ②生徒の興味関心に応じた魅力ある活動創設
- ③地域コミュニティの活性化

の3つを掲げている。特に③の地域コミュニティの活性化こそが地域移行を進めていく上で必要不可欠であると感じている。人材確保の際、みよし市の子どもたちをみよし市の大人（みよし市に関わりのある大人）で育てていくことを柱としたことは、地域移行が他人事ではないということをみよし市に住む（みよし市に関わりのある）人々に認識してもらうきっかけとなったと考えている。多くの協力により、ゆっくりではあるが地域移行は進んでいると考える。今後も、子どもたちにとってどのような地域移行が望ましいのかを第一に考えて進めていきたいと考える。

●成果の評価

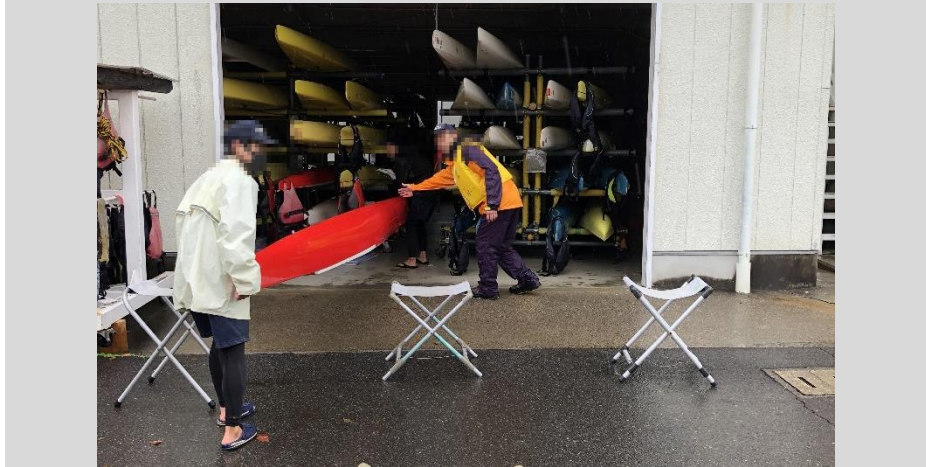
- ・指導者の量的・質的確保については、みよし市の子どもたちをみよし市の大人（みよし市に関わりのある大人）で育てていくことを柱として進めたことで、活動によって起こる人的な問題の回避ができたと考える。
- ・面的・広域的な取組については、特に学校施設整備の検討が急務であると考え。広域的な取組については、保護者への説明をきちんとした上で、理解を得て今後も進めていく必要があると考える。

●今後に向けて

- ・運営面において、事務局を教育委員会としていることが大きな負担となっており、それをどのようにしていくかを今後考えていく必要がある。
- ・持続可能な活動にしていくための様々な課題の検討を今後も続けていく。
- ・休日の地域移行から、平日の地域移行についても検討していく。

2.実証内容と成果④

参考資料（活動写真）



【カヌーの活動の様子】



【柔道の活動の様子】



【ソフトテニスの活動の様子】

2.実証内容と成果

地域スポーツクラブ活動の実施に至るまでの合意形成プロセス

令和3年

協議会設置、
検討開始

受け皿団体等
の検討・交渉

令和5年

指導者の選定、
拠点校の選定

学校現場との
調整
生徒、保護者へ
の説明

令和6年

地域クラブ活動
の開始

令和7年

地域クラブ活動
の拡大

2022 (R4)

2023 (R5)

2024 (R6)

2025 (R7) ~

学校

中学校区地域協働本
部設置

地域

教師の兼職兼業調査・
調整
地域部活動指導員の発掘

市

部活動検討委員会を実施

部活動の地域移行化

実施可能な部活動で試行実施

全ての部活動で試行実施

国

地方大会の在り方の整理

部活動指導員の配置支援

地域部活動・合同部活動を推進・実践研究

生徒にとって望ましい合理的な地方大会の推進

部活動改革の全国展開
・休日の部活動の段階的な地域移行

全ての部活動で完全実施

3.今後の方向性

地域連携・地域移行の推進に向けたロードマップ

みよしクラブ移行に向けてのスケジュール					
	R5	R6	R7	R8	R9
名称	学校部活動		みよしクラブ (多くの部活動で取り組む予定)		
位置づけ	学校教育の一環			生涯学習 の位置づけ	
運営主体（休日）	学校部活動		みよしクラブ (多くの部活動で取り組む予定)		
指導者	教員・部活動指導員・ 外部指導者		みよしクラブ指導者 (+ 教員)	みよしクラブ指導者 (教員は兼職・兼業)	
運営主体（平日）	学校部活動			みよしクラブ	